

# 重点計画-2007の概要について

## 主な具体的施策（政策パッケージを推進するための施策）（厚生労働省関係）

### 国民の健康情報を大切に活用する情報基盤の実現

#### 健康情報を個人が活用できる基盤整備の推進

- ・個人が健康情報を電子的に入手し活用するための仕組みについて2008年度までに方針を提示。（厚生労働省）

#### 医療機関等の情報基盤整備の推進

- ・医療情報連携を促進するため、標準的な診療情報提供書を作成するソフトウェアの無償配布や、ネットワークを介して診療情報を活用する取組等を支援。（厚生労働省）

### 国民視点の社会保障サービスの実現に向けての電子私書箱(仮称)の創設

#### 電子私書箱の創設に向けた取組推進

- ・電子私書箱の実現に向け、関係機関・有識者等による検討体制を整備し、実現にむけた論点整理と基本方針を2007年度末までに取りまとめ。（内閣官房、総務省、厚生労働省）

#### 社会保障等のIT化の一体的な推進

- ・「社会保障カード(仮称)」を2011年度中を目途に導入することを目指す。また、電子私書箱について、社会保障カード(仮称)、ねんきん定期便など、関連する事業とも連携を図るとともに、社会保障以外の分野への利用拡大について検討を行う。（内閣官房、総務省、厚生労働省及び関係府省）

### ワーク・ライフ・バランスの実現のためのテレワークの推進

#### テレワークの普及に資する環境整備

- ・2007年度より、中小企業者等の円滑なテレワークの導入に資する共同利用型のモデルシステムの実証実験を実施する。また、在宅勤務者に対する雇用保険の適用基準の見直しなど、労働関連の制度環境整備の検討を行う。（総務省、厚生労働省）

#### 企業・国民各層へのテレワーク普及推進

- ・企業経営者等を対象としたセミナーやテレワークのマネジメント等に関する講習会の実施をはじめ、企業のテレワーク導入を総合的に支援。（内閣官房、総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省）

# 重点計画-2007の概要について

主な具体的施策（IT新改革戦略のその他の政策を推進するための施策）（厚生労働省関係）

## ITによる医療の構造改革

### レポートオンライン化

- ・医療技術の適切な評価等に留意しながら、診療報酬や算定ロツクの簡素化や明確化を行う。また、2008年度の診療報酬改定告示と同時期に電子点数表を公表する等、改定に係る負担を軽減する。審査支払機関において審査委員が医学的判断に集中できるよう、コンピュータによる支援の拡充を進める。（厚生労働省）

### 情報化のための共通基盤の整備

- ・安全かつ円滑に健康情報を流通させるためにネットワークに求められる統一的なセキュリティ要件等について2007年度までに明確化する。（厚生労働省）

### 情報化のグランドデザインの推進

- ・医療、健康、介護、福祉分野の横断的な情報化のグランドデザインに従い、情報化を着実に推進するとともに、その進捗管理や必要な見直しを実施。（厚生労働省）

## 生涯を通じた豊かな生活

### 福祉・介護における情報の活用の推進

- ・介護等に関する帳票について2007年度から標準データ形式等の検討を開始する。また、福祉・介護に関連する国家資格の養成課程におけるIT・情報教育の導入等について、2007年度中に結論を得る。（厚生労働省）